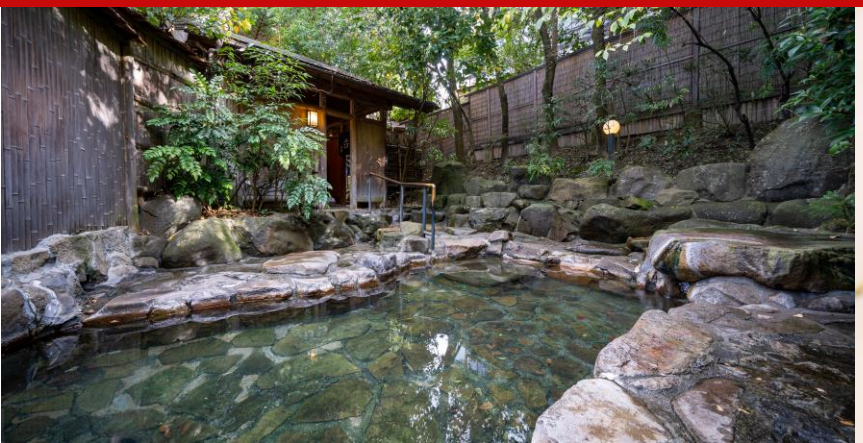
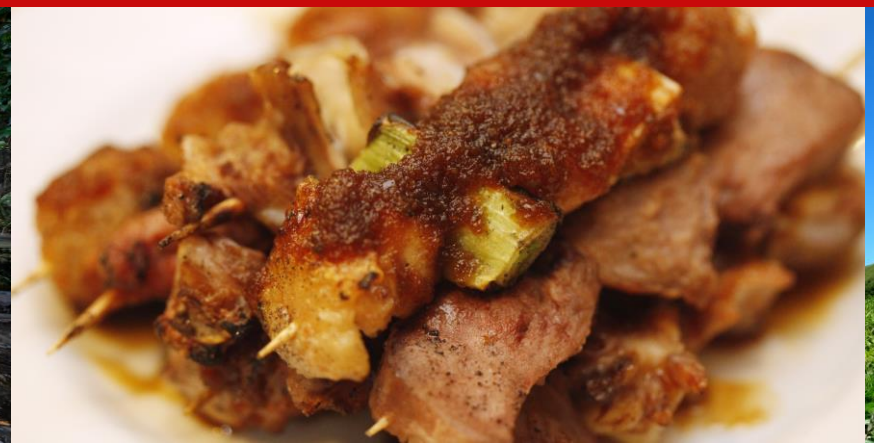
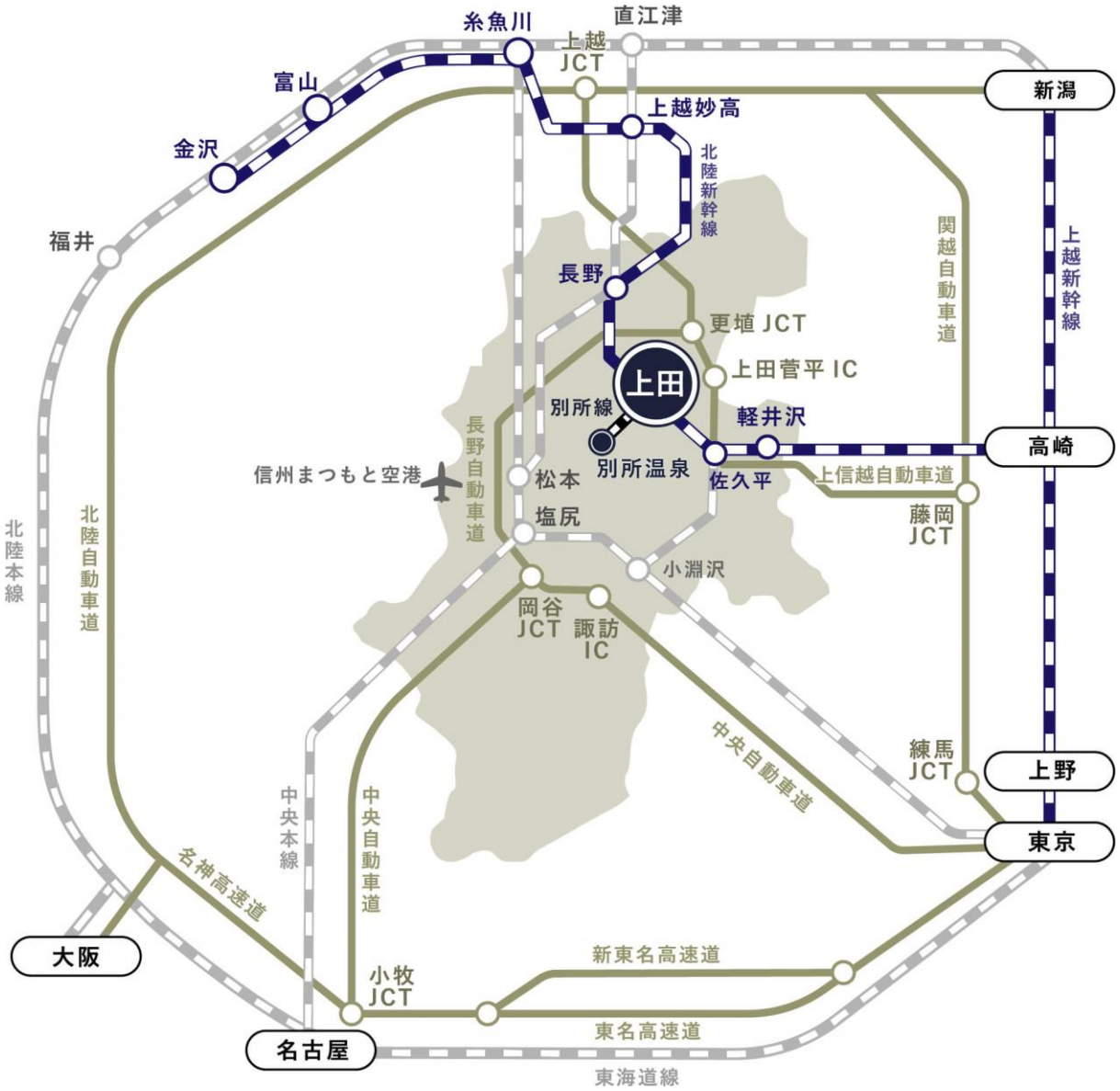
魅力をギュッと

上田市

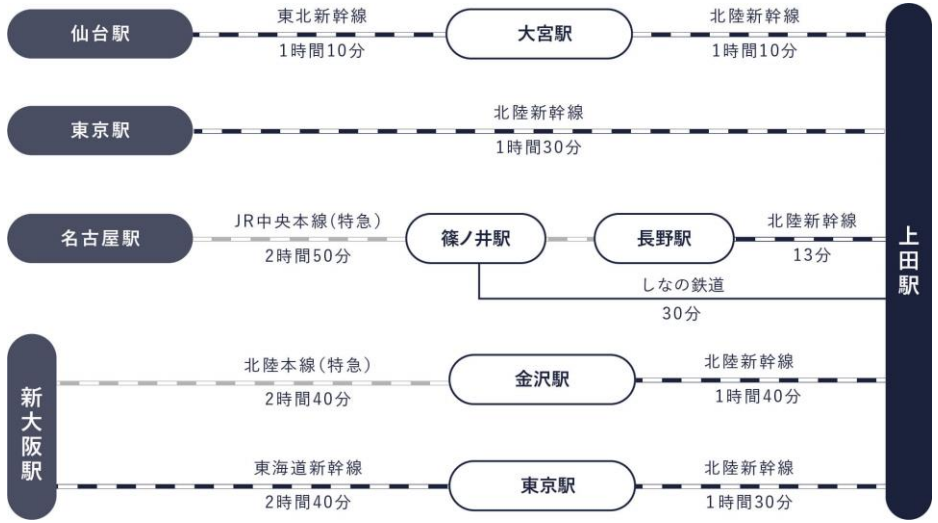




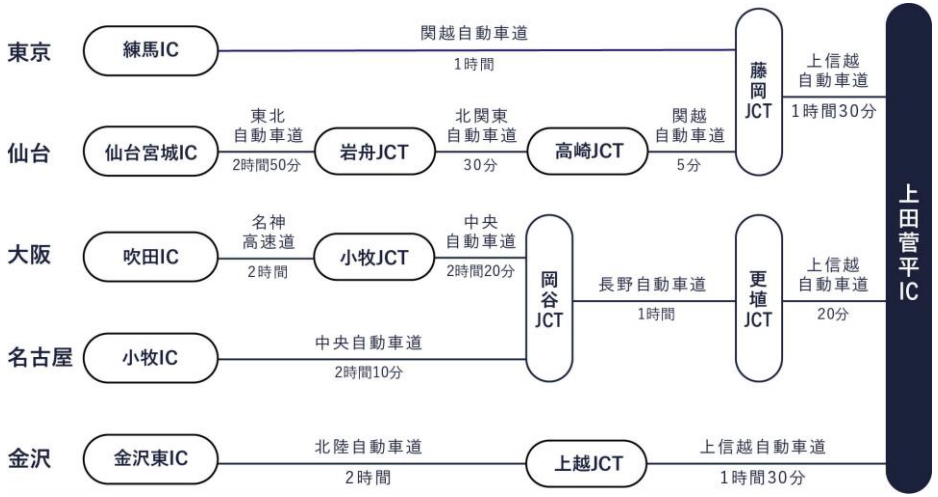
各方面からのアクセス



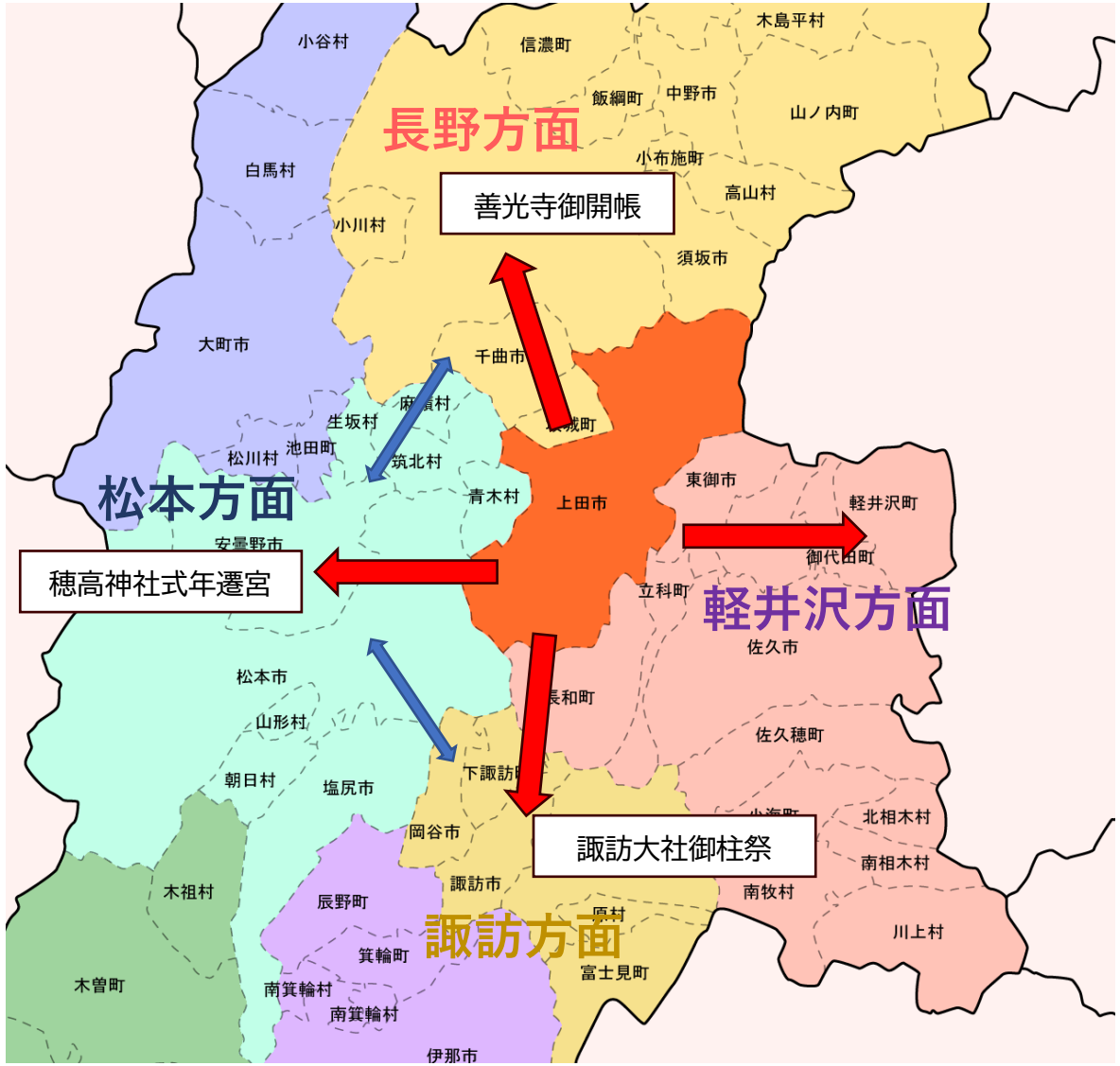
電車でのアクセス



お車でのアクセス



アクセス良し！長野県内を巡る拠点



主要観光地の中心に位置する好立地

長野方面（善光寺）
　上田駅から車で1時間30分
　（高速道路を利用した場合　1時間弱）

松本方面（穂高神社）
　上田駅から車で1時間20分

諏訪方面（諏訪大社）
　上田駅から車で1時間30分

軽井沢方面
　上田駅から車で1時間20分

・松本→上田（泊）→長野のように上田市を宿泊地にして信州の観光名所を巡ることも可能。
・2022年に開催される祭事、イベントへの拠点として機能する立地となっています。

歴史・文化に彩られた街

上田 農民美術

上田紬

美しい山々や高原での自然体験

菅平スノーキャットツアー

収穫体験、果物狩り

渓流下り

里山の風情と自然豊かな温泉地

岳の幟

氷灯ろう夢祈願

善光寺と北向観音、日本遺産 信州上田・塩田平

別所温泉北向観音

別所温泉にある北向観音はお堂が北向に建てられた珍しい寺院であり、善光寺と向き合っているとされています。

近隣には多くの寺社仏閣が建ち並び、同じ別所温泉にある安楽寺には、国宝の八角三重塔があります。

善光寺との両参りの伝説

北向観音では「善光寺に参るだけでは片参り」と伝えられており、過去北向観音と善光寺を両参りをした者だけが、地震の難を逃れたという伝説があります。

北向観音では、その伝説を伝える大型の絵馬が展示され、善光寺と北向観音を参拝する両参りを勧めています。

太陽と月の名所　上田と千曲の日本遺産

令和2年に北向観音を含む周辺の古刹群が、『レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」～龍と生きるまち　信州上田・塩田平～』として日本遺産に認定されています。

上田市の近隣にある千曲市も「月の都千曲」として同じく日本遺産に認定されており、太陽と月の日本遺産を巡ることが可能です。

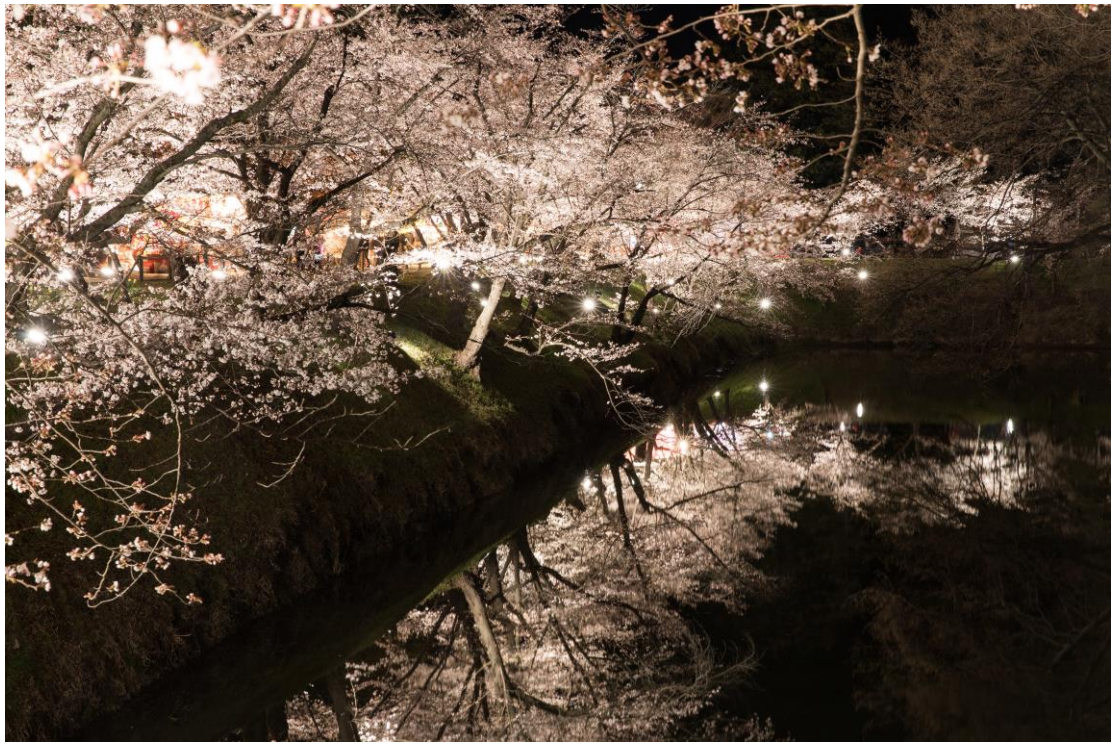
上田城千本桜まつり（４月上旬）

上田城跡公園内に咲き誇る桜

まつり期間中は公園内で様々なイベントが行われ、上田のグルメや特産品を楽しむことができます。
※無料の駐車場(大型バス含む)あり

夜景遺産にも認定されたライトアップ

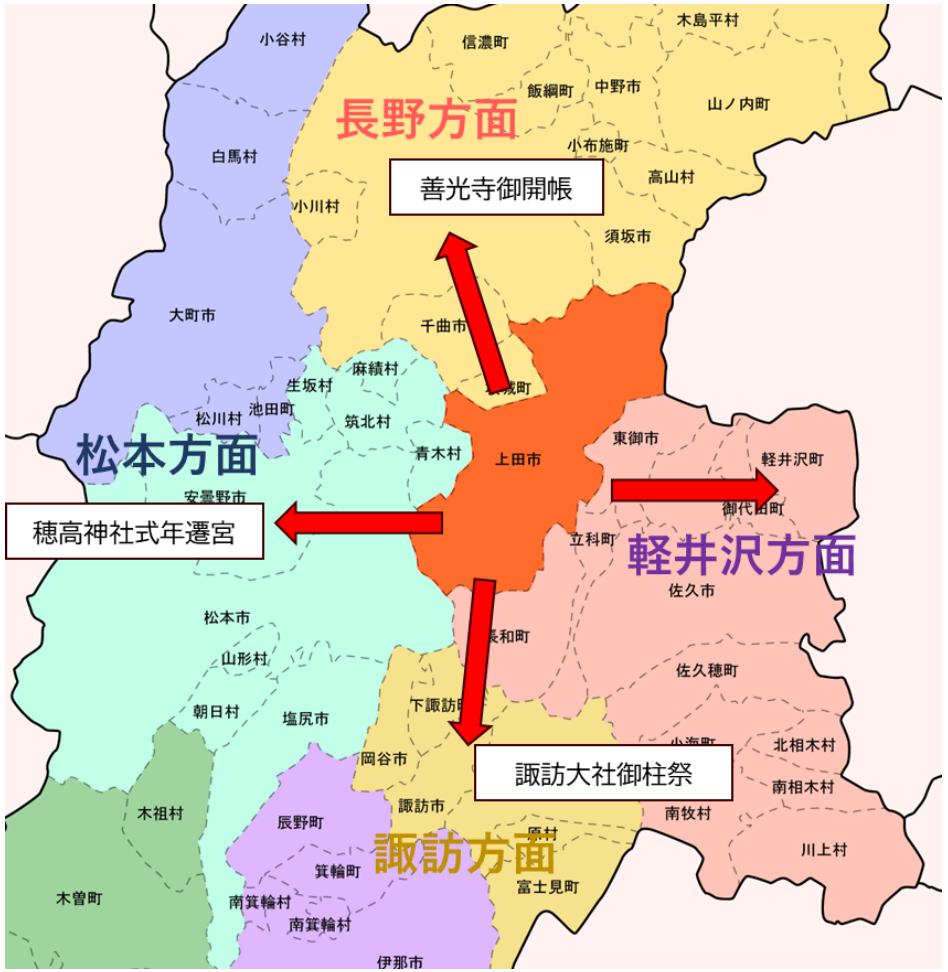
夜は桜がライトアップされ、堀には幻想的な桜の景色が浮かび上がります。



※桜の開花状況は天候等の条件により例年異なります。またイベントの開催は情勢によって変更となる場合があります。

観光の拠点(昼食・宿泊地)としての利用

各観光地で開催される祭事やイベントを周回する際、<u>団体客の昼食や宿泊地</u>として利用できます。



別所温泉、鹿教湯温泉(丸子温泉郷)

北向観音および別所温泉
松本方面へのアクセスに優れる鹿教湯温泉

別所温泉

鹿教湯温泉

きのこむら深山(昼食)

大型バス20台の収容が可能なドライブイン

駅周辺では
ビジネスホテル利用も

上田ならではの特典

御開帳記念オリジナルみすゞ飴パック

飯島商店のみすゞ飴3個入りパックに、北向観音をイメージしたオリジナルパッケージを作成します。パッケージの裏面は割引券となっており、上田市観光会館売店及び、ゆきむら夢工房でお土産を購入する際にご利用いただけます。

・期間：2022年4月3日～6月29日(善光寺御開帳期間)
・対象：善光寺⇔上田市を観光するツアー参加者
※上田市観光会館2階(上田城横)での受け渡しになります。
※事前に商品をお送りすることも可能です。

旅行会社様ごとに
パッケージを変更可能

表面

裏面

上田市観光会館
ゆきむら夢工房
〇〇%割引券

利用期間
令和3年〇月〇日から
令和3年〇月〇日まで

利用方法

お問い合わせ先

令和4年度団体バス助成金(予定)

上田市への宿泊を主とした送客促進のため、市内に宿泊、または立寄る旅行企画を実施する旅行会社に対して助成金を交付します。

対象旅行企画　交付条件

〇上田市外を出発地とする旅行企画
〇旅行企画の交通手段は、営業用ナンバーの貸切バスである
〇バス1台あたりの参加人数が20名以上であり、宿泊ツアーの場合は、市内で1泊以上宿泊し上田市内の観光地・施設を2ヶ所以上訪問をする内容。日帰りツアーの場合は、上田市内の観光地・施設を2ヶ所以上訪問する内容である

※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、参加人数の合計が20名を下回るツアーに関しましては、一度当協会までご連絡いただき、相談の上で審査させていただきます。

※助成金の内容は確定次第、当協会HPにて掲載予定
(令和3年度分はHPにて掲載中)

モデルコース「上田の日本遺産と善光寺両参り」

※移動は自家用車、貸切バスを想定
※その他の日本遺産構成文化財は別紙パンフレットをご確認ください。

	行程
1日目	**上田駅、上田城見学** 13:00 ～ 14:00 桜の名所として知られる城跡公園。イベントや、公園の近くにはお土産屋もあり。 → **無言館** 14:20 ～ 15:00 戦没画学生の絵画、遺品が展示されている美術館。 → **前山寺** 日本遺産 15:10 ～ 16:30 花の寺とも呼ばれ、桜を始め四季折々の花が境内を彩る。休み処のくるみおはぎは絶品。 → **別所温泉(宿泊)** 日本遺産 17:00 多くの史跡が残る温泉地。北向観音の参道や日帰り入浴施設なども並ぶ。
2日目	**北向観音、安楽寺** 国宝 日本遺産 9:30 ～ 11:00 善光寺の参拝者が、北向観音を参拝したことで災害から逃れたとされる両参りの逸話があります。安楽寺では国宝の八角三重塔を見学することができます。 → **きのこむら深山(昼食)** 11:20 ～ 12:00 団体バスの乗り入れが可能なドライブイン。きのこ料理、お土産屋など。 → **長野市善光寺** 国宝 13:30

モデルコース「五つの国宝と善光寺・北向観音」

※移動は自家用車、貸切バスを想定
※大町市の仁科神明宮(国宝)や茅野市の縄文のビーナス(国宝)など、周辺に多くの国宝があります。

	行程
1日目	**JR松本駅、松本城** 国宝 13:00 ～ 14:20 → 松本市内にある黒と白のコントラストが美しい城 **旧開智学校(松本旧司祭館、高橋家住宅)** 国宝 14:40 ～ 15:50 → 松本市内にある洋と和の双方の意匠を感じさせる建築物 **別所温泉(宿泊)** 17:00 多くの史跡が残る温泉地。 北向観音の参道や日帰り入浴施設なども並ぶ。
2日目	**北向観音、安楽寺** 国宝 9:30 ～ 11:00 → 善光寺の参拝者が、北向観音を参拝したことで災害から逃れたとされる両参りの逸話があります。 安楽寺では国宝の八角三重塔を見学することができます。 **きのこむら深山(昼食)** 11:20 ～ 12:00 → 団体バスの乗り入れが可能なドライブイン。きのこ料理、お土産屋など。 **青木村大法寺** 国宝 12:30 ～ 13:15 → 見返りの塔と呼ばれるほど美しい三重塔(国宝) **長野市善光寺** 国宝 14:30

モデルコース「風林火山と日の本一の兵　武田と真田戦国巡り」

令和3年11月で武田信玄は生誕500周年を迎えます

	行程
1日目	各地 → 山梨県内(宿泊) ・武田信玄ゆかりの地、武田神社(躑躅が埼館跡)、恵林寺などを満喫し、信玄の発祥について知る ・そのほか、甲斐善光寺など
2日目	山梨 9:00 → 松本城or高遠城 10:30 ～ 11:20 → 善光寺(昼食) 12:30 ～ 14:00 → 川中島古戦場 14:30 ～ 15:30 → 典厩寺 15:50 ～ 16:30 → 上田市(宿泊) 18:00 松本城：前身である深志城を信玄が攻め落としたとされています。 高遠城：かつて信玄が軍師である山本勘助に命じ改築。武田氏の重臣や一族が城主を務めた歴史があります。 高遠城は松本城に比べ1時間以上かかります 甲斐善光寺と併せて祈願。 武田信玄と上杉謙信が戦った戦場跡。博物館や両武将の像がある 真田幸隆も参戦し、息子の昌幸も第4次合戦時に参戦したといわれる。 信玄の弟、信繁の墓があり、墓の脇に佇む小さな供養塔は真田信之が密かに弔ったされる、真田信繁(幸村)の供養塔であると伝えられている。 近隣の松代市にある「眞田宝物館」もおススメ 市内ホテル、旅館など
3日目	上田市内 9:00 → 上田城、眞田神社 9:30 ～ 10:30 → 生島足島神社 10:50 ～ 11:30 → きのこむら深山(昼食) 11:50 ～ 12:50 → 真田氏歴史館 13:20 ～ 14:20 → 長谷寺 14:30 ～ 15:10 → 各地へ 真田昌幸が築城し、徳川軍を二度にわたって退けた不落城として知られる。神社では御城印やお守りも販売。 信玄や真田家の尊崇もあつく、川中島の戦いの前に必勝祈願した「武田信玄願文」や、配下の武将たちが血判を押して忠誠を誓った「起請文」などを所蔵。 団体バスの乗り入れが可能なドライブイン。きのこ料理、お土産屋など。 真田氏に関連した豊富な資料や所蔵品を展示。復元された甲冑なども。 真田氏のかつての菩提寺。境内裏手に真田幸隆夫妻と昌幸の墓があります。春は桜の名所でもあります。 ※移動は自家用車、貸切バスを想定

モデルコース「太陽と月　日本遺産と観光列車ろくもん」

※記載がない限り移動は自家用車、貸切バスを想定

※日にちを限定するプランです。※松茸のシーズンは、塩田平の松茸小屋で昼食を取ることも可能です

行程

上田駅着、
上田市内で前泊

上田電鉄

上田駅

10:00　10:13発

タイミングが良ければ、特徴的な丸窓が可愛らしい丸窓電車に乗れるかも？

日本遺産

下之郷駅－生島足島神社

10:28着　10:35　～　11:20

夏至には太陽が東の鳥居の真ん中から上がり、冬至には西の鳥居に沈みます。
日差しが赤い社殿を彩る様は、まさに太陽の聖地にふさわしい幻想的な風景です。
※こちらの行程では日の出、日没を見ることはできません。

日本遺産

前山寺

11:35　～　12:20

花の寺とも呼ばれ、桜を始め四季折々の花が境内を彩る。
戦没画学生の絵画、遺品が展示されている無言館も近隣にある。

きのこむら深山(昼食)

12:30　～　13:30

団体バスの乗り入れが可能なドライブイン。きのこ料理、お土産屋など。

日本遺産

北向観音(自由行動)

13:50　～　15:00

多くの史跡が残る温泉地。
北向観音の参道や日帰り入浴施設なども並ぶ。北向観音では善光寺の参拝者が、北向観音を参拝したことで災害から逃れたとされる両参りの逸話があります。

徒歩

日本遺産

安楽寺

15:10　～　16:00

安楽寺では国宝の八角三重塔を見学することができます。

上田駅

16:40着　17:08発

しなの鉄道
ろくもん

日本遺産

姨捨駅

しなの鉄道
ろくもん

長野駅

20:15着

通常は軽井沢～長野間を走る、観光列車「ろくもん」
月１～２回、上田駅発で、日本三大車窓であるJR姨捨駅へ乗り入れる機会があります。
日本遺産にも登録された姨捨の善光寺平の夜景を一望することができます。
東御市の人気店「アトリエ・ド・フロマージュ」の料理が付くプランもあります。

宿泊、
または解散

お問い合わせ

一般社団法人信州上田観光協会

TEL：0268-71-6074

FAX：0268-71-6076

Mail：ueda-kanko@ueda-kanko.or.jp

公式HP：https://ueda-kanko.or.jp

長野県上田市 宿泊「安心」衛生クオリティ

新型コロナウィルス感染症対策をふまえ、お客様が長野県上田市内の宿泊施設に「安心」してご宿泊いただけるように、上田市独自に衛生ガイドラインを作成いたしました。

一般社団法人 信州上田観光協会
2020年6月1日

【留意すべき基本原則】

①従業員と宿泊客及び宿泊客同士の接触をできるだけ避け、対人距離を確保（できるだけ2mを目安に）する
②感染防止のための宿泊客の整理（チェックイン・アウト時に密にならないように対応）
③ロビー、大浴場、食事処・レストラン等、多くの宿泊客が同時に利用する場所での感染防止
④入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
⑤マスクの着用（従業員及び宿泊者・入館者に対する周知）
⑥施設及び客室の換気
⑦施設内の定期的な消毒
⑧宿泊客への定期的な手洗い・消毒の要請
⑨従業員の毎日の体温測定、健康チェック

【各エリア・場面の共通事項】※詳細は裏面参照

⑩他人と共用する物品や手が頻繁に触れる箇所を工夫して最低限にする
⑪複数の人の手が触れる場所を定期的に消毒する
⑫手や口が触れるようなもの（コップ、箸など）は、適切に洗浄及び消毒する又は使い捨てにするなど特段の対応を図る
⑬人と人が対面する場所は、距離を保つ又はアクリル板・透明ビニールカーテンなどで飛沫感染を防止する
⑭ユニフォームや衣服はこまめに洗濯する
⑮手洗いや手指消毒の徹底を図る
⑯宿泊客や従業員がいつでも使えるようにアルコール液を施設内（客室、風呂、共用トイレ等）に設置
⑰宿泊客、従業員の中に無症状感染者がいる可能性があることを踏まえて、感染防止策をとる
⑱自社バスでの送迎の場合は、密集しないよう人数を制限して運行する

【宿泊客の感染疑いの際の対応】

⑲万一、発熱や呼吸困難、けん怠感など感染の疑われる宿泊客がいる場合、客室内で待機し、マスク着用をお願いし、外に出ないようにお願いする（同行者も同様）
⑳事前に他の宿泊客と区分して待機する部屋等を決めておく
㉑食事も客室にお届けし他の宿泊客との接触を避ける。その宿泊客と対応するスタッフも限定する。対応時にはマスクを着用する
㉒保健所の「帰国者・接触者相談センター」に連絡し、感染の疑いのある宿泊者の状況や症状を伝え、その後は保健所からの指示に従う
㉓当日の宿泊者名簿を確認し、保健所への提出に備える
㉔館内の他の宿泊客への情報提供は、保健所の指示に従う

当館は、上記ガイドラインの詳細24項目につき理解し、適切に対応いたします。

宿泊施設名

責任者（自署）

日付　　年　　月　　日

【各エリアごとの留意点】

入館時（ロビー等）

・新型コロナウイルスに関しては、発症していない人からの感染もあると考えられるが、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛、倦怠感などの症状がある人は申し出るように呼びかける。宿泊客から申し出があった場合は、同意を得た上で速やかに保健所（帰国者・接触者相談センター）へ連絡し、その指示に従う
・なお、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱に十分注意しながら、宿泊客等の名簿を適正に管理する
・入口及びロビー内に手指の消毒設備（アルコール等）を設置する
・入館の際に手指の消毒を依頼する

送迎時

・送迎車の運転席と後部座席の間にはビニールシート等で仕切りを設置

チェックイン

（チェックイン待ち）
・間隔をあけた待ち位置の表示など、宿泊客同士の距離を保つ
・客室でのチェックイン手続きに変更 等
（チェックイン手続き）
・フロントデスクは宿泊客との距離を保つ又はアクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽
（宿泊カードの記入）
・フロントデスク、筆記具等の頻繁な清拭消毒 等
（館内・客室案内）
・従業員による説明ではなく、文書の配布や動画の紹介等を導入
（ルームキー、キーカードの受渡し）
・返却されたルームキー・キーカードの消毒徹底 等
（団体旅行や修学旅行の受入れ時の対応）
・チェックイン時は代表者がまとめてチェックインを行い、ツアー参加者は一つの場所に固まらず、分散して待機を行うよう要請

エレベーター

（ボタンの操作）
・エレベーター内や押しボタンの頻繁な清拭消毒
（他の宿泊客との同乗）
・重量センサーの調整（少ない人数でブザーが鳴る）
・エレベーター内が過密状態にならないよう乗車人数を制限 等

客室

（部屋のドアの開閉）
・ドアノブの清拭消毒
（部屋の設備[※]への接触）
・客室清掃時に、消毒剤（洗浄剤・漂白剤等）を使って表面を清拭
[※] テレビ・空調のリモコン、金庫、部屋の照明スイッチ、スタンド、座卓、押し入れ、冷蔵庫、電話機、トイレ、水栓 等
（部屋の備品[※]への接触）
・コップ、急須、湯飲み等は消毒済みのものと交換。使用済みアメニティは廃棄、館内用スリッパは使い捨てに替える又は消毒を徹底 等
[※] ドライヤー、座椅子、座布団、スリッパ 等
（換気）
・空調機を外気導入に設定
・一定時間ごとに客室の窓をあけての換気を要請 等
（家族等普段生活している人以外との相部屋）
・同居者以外との相部屋の場合は、相手の同意を得ることに留意。また団体旅行や修学旅行の場合、ツアー出発前に事前に参加者への確認を行うことを要請

大浴場

・入場人数の制限
（更衣室）
・ドアノブ、セキュリティロック等の清拭消毒
・定期的なロッカーの清拭消毒
・浴場での貸タオル中止、客室から清潔なタオルの持参を要請 等
（浴室内）
・備品等の清拭消毒
・浴室内の換気強化
・浴室、浴槽内における対人距離の確保の要請
・浴室、浴槽内における会話を控えることを要請 等
（化粧台）
・ドライヤー等備品の清拭消毒、化粧品・ブラシ等は持参を要請 等
（休憩室）
・一度に休憩する人数を減らし、対面で会話をしないようにする
・休憩スペースは、常時換気することに努める
・共有する物品（テーブル、イス等）は、定期的に消毒する
・使用後の備品（ソファー、マッサージ機器、体重計等）の清拭消毒の協力要請
・水や飲料サービス機器のボタン等の定期的な清拭消毒 等

食事関係

※食事処、レストラン等の接待を伴わない飲食店として都道府県の施設使用制限に従うが、その徹底した感染防止対策としては以下のことに留意するものとする
・なお、接待のある宴会や会食、カラオケは、都道府県の施設使用制限に従い、実施する場合は、十分な距離をとること等に留意
●宴会場
（宴会・会食）
・参加人数、滞在時間の制限、席の間隔に留意
・従業員のマスク着用
・宿泊客に食事開始までマスク着用を要請
・発熱、咳、かぜ症状のある人は入場遠慮を要請
・入場時、手洗い又は手指消毒の徹底
・座布団、座椅子、脇息、お膳等は開始前、宴会終了後の消毒徹底
・横並び着席の推奨（座席レイアウトの変更）
・宴会場の換気強化
・お酌や盃の回し飲みは控えるよう要請
・従業員と宿泊客の接触を極力減らす（従業員からの料理説明を料理説明メモに変更 等）
・鍋料理や刺身盛り等は一人鍋、一人盛りに極力変更、従業員が取り分け 等
（従業員の料理提供）
・盛り付け担当者の衛生管理徹底
・従業員の衛生管理徹底
・下膳と同時に料理提供をしない 等
（食べ終わった食器類の下膳）
・下膳作業後の手洗い、手指消毒の徹底
●食事処
（食事）
・宿泊客に食事開始までマスク着用を要請
・従業員のマスク着用
・発熱、咳、かぜ症状のある人は入場遠慮を要請
・入場時、手洗い又は手指消毒の徹底
・利用の都度、備品等を清拭消毒
・横並び着席の推奨、テーブルの間隔を広げる（座席レイアウトの変更）
・参加人数、滞在時間の制限
・会場の換気強化
・お酌や盃の回し飲みは控えるよう要請
・従業員と宿泊客の接触を極力減らす（従業員からの料理説明を料理説明メモに変更 等）
・鍋料理や刺身盛り等は一人鍋、一人盛りに極力変更、従業員が取り分け 等
（従業員の料理提供）
・盛り付け担当者の衛生管理徹底
・従業員の衛生管理徹底
・下膳と同時に料理提供をしない 等
（食べ終わった食器類の下膳）
・下膳作業後の手洗い、手指消毒の徹底
・グループ毎に食事後のテーブル等を消毒
●部屋食
（調理場→パントリー→客室への料理の運搬）
・運搬用機器の手に触れる部分の清拭消毒
（客室内での料理の提供）
・横並び着席の推奨
・客室入室後、手指消毒をしてから料理を並べる
・できるだけ一度に料理を提供し、従業員の客室への入室回数を少なくする
・従業員のマスク着用
・従業員と宿泊客の接触を極力減らす（従業員からの料理説明を料理説明メモに変更 等）
・鍋料理や刺身盛り等は一人鍋、一人盛りに変更、従業員が取り分け
（食べ終わった食器類の下膳）
・下膳作業後の手洗い、手指消毒の徹底
（客室内で冷蔵庫から出した飲料を飲む）
・客室内ｺｯﾌﾟの交換、冷蔵庫内飲料提供の中止、又は消毒を徹底した上での配置
●ビュッフェ
・ビュッフェ方式をセットメニューでの提供に替えることを検討
・ビュッフェ方式で食事を提供する場合には、料理を小皿に盛って提供する、スタッフが料理を取り分ける、宿泊客一人ひとりに取り分け用のトングやお箸を渡し、使い終わったトングは回収・消毒してトング類を共用しないようにする等を徹底
（会場入口での受付・案内）
・宿泊客に食事開始までマスク着用を要請
・従業員のマスク着用
・発熱、咳、かぜ症状のある人は入場遠慮を要請
・入場時、手洗い又は手指消毒の徹底
・従業員と宿泊客の接触を極力減らす
（食事）
・横並び着席の推奨（座席レイアウトの変更）
・入場人数、滞在時間の制限、席の間隔に留意
・使用したトレイを清拭消毒してから次の宿泊客に提供
・自席で食事中以外（宿泊客のテーブル間の通行や移動等）のマスク着用を要請
（従業員がビュッフェテーブルの料理を補充・入れ替え）
・料理提供担当者の手指消毒の徹底
（ドリンクサーバーでの飲み物提供）
・ボタンやピッチャーの持ち手の清拭消毒、スタッフが手袋を着用の上注ぐ
（食べ終わった食器類の下膳）
・下膳担当者は、手指消毒をしてから清潔な食器や料理の補充・提供
・グループ毎に食事後のテーブル等を消毒

チェックアウト

（ルームキーの返却）
・フロントスタッフの手指消毒、返却後のキーの消毒
（宿泊料金の支払い）
・フロントデスク上にアクリル板等を設置する、カード決済による非対面チェックアウト手続きを推奨

清掃等の作業

（従業員が客室の布団上げ）
・マスクを着用し、使用後のリネン類は回収後に人が触れないように密閉保管
（客室清掃）
・清掃時のマスク・使い捨て手袋の着用
・使用した浴衣、室内スリッパ等はすべて洗濯・消毒済みのものと交換
・使用済みタオルは、回収後に人が触れないように密閉保管し、洗濯・消毒
・ゴミはビニール袋で密閉して処理
（浴場清掃）
・浴室内の設備・備品を清拭消毒
・清掃時に換気し、完全に空気を入れ替える
・脱衣室内の設備・備品を清拭消毒、ロッカー内部も清拭消毒
・使用済みタオルは密閉保管し、洗濯・消毒
・浴槽水等の消毒の徹底
（館内清掃）
・市販されている界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃する
・通常の清掃後に、不特定多数が触れる環境表面を始業前、始業後に清拭消毒することが重要であり、ドアノブやエレベーターのボタン、階段の手すり、フロントデスク、ロビー内の家具、共用パソコンなどは定期的にアルコール液で拭く
・手が触れることがない床や壁は、通常の清掃で良い
・自動販売機は自販機ボタン、取り出し口の頻繁な清拭消毒
・宿泊客用スリッパ等は使用後の清拭消毒、又は使い捨てに変更

トイレ（感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する）

・便器内は、通常の清掃で良い
・不特定多数が接触する場所は、清拭消毒を行う
・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する
・ペーパータオルを設置するか、個人用にタオルを準備する
・ハンドドライヤーはよめ、共通のタオルは禁止する
・常時換気をオンにしておくなど換気に留意

従業員等の休憩スペース（感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する）

・使用する者はマスク着用
・一度に休憩する人数を減らし、対面で食事や会話をしないようにする
・休憩スペースは、常時換気することに努める
・共有する物品（テーブル、イス等）は、定期的に消毒する
・従業員が使用する際は、入退室の前後に手洗いをする